

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10 13	職員の退職後の補充ができておらず、一人の人間が1,2階の管理者、2階の計画作成、2階介護職を兼務しており、弊害として介護の質、サービスの質が低下していて、ご家族様との関係性が悪化し、今まで築いてきた信頼関係が崩れている。	まずは各フロアに管理者を配置し、介護職員が少ない中でもご家族様との関係性を深め、信頼関係を構築していく。	現在、1名、管理者の業務に就きたいという介護職員がいるが、経験が浅い。今まで外部からの管理者の採用を考えていたが、すぐに辞めてしまう結果となっており、内部の中から管理者を育てていく。	6ヶ月
2	48 49	イベントごとや外出行事が職員不足のため、ほとんどできていない。	認知症に理解があり、優しくコミュニケーションがとれる職員を採用する。	ハローワークや折り込み広告による職員募集は全くと言っていいほど応募がない。人材紹介会社を通じてグループホームに適した職員の採用を進める。	12ヶ月
3	35	委員会活動や業務継続計画(BCP)、地域イベントの参加など職員不足のためほとんどできていない。	正職員を2名採用し、委員会活動や業務継続計画の担当者を決め、活動を継続する。	経験のある介護福祉士を採用し、法令に則った運営を心掛ける。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月